

学校紹介
新聞

常総市立石下小学校



- ◆校長 中村 竜雄
- ◆児童数 353人
- ◆創立 1874年
- ◆住所 常総市新石下1907の1

マスコットキャラクターを発表する児童



わが校
独自
オンライン



創立記念「いしげ丸」誕生



私たちの石下小学校は、今年創立150周年を迎えます。その記念に学校のマスコットキャラクターを作ることになりました。

マスコットキャラクターは、昨年度に全児童が1人一つのデザイン案を出しました。クラス代表の案を決め、13個のマスコットキャラクターから6個に絞り込み、児童と先生で投票を行いました。一つのマスコットキャラクターが誕生し、デザイナーさんにしあげてもらいました。2024年度になり、投票でキャラクター名を「いしげ丸」に決めました。

全児童と先生たち一人一人が真剣に話し合い、決定したので、この「いしげ丸」には思いと愛情が詰まっています。これからもみんなで考えた「いしげ丸」と150年の歴史と伝統に誇りをもって、石下小学校をもっと良い学校にして大切にしていきたいです。(5年 門井悠季)

みんなが
学校です!



運動会で、大玉送りに全力で取り組む石下小の児童

全員が主役 笑顔や元気

私たちが通う常総市立石下小学校は、常総市の北側に位置し、鬼怒川と小貝川には生まれたところにあります。学校の隣には、常総市で一番高い建物でお城の形をした常総市地域交流センター(豊田城)があります。とても目立つので、石下小の目印にもなります。

石下小学校は、今年創立150周年を迎える歴史と伝統のある地域が誇る小学校です。そして、明るく元気な児童

がたくさんいる自慢の小学校です。私たち児童は、何をやるにも一生懸命です。運動会でもだれも手を抜きません。そのため、自分たちも見ている人たちもみんな満足します。また、あいさつをよくしようの一部の児童で始まったあいさつ運動が、たくさんの人に伝わって今では大勢の人たちが参加するあいさつ運動になりました。

石下小学校は、児童全員が主役となっているいろいろなことができています。みんなでがんばって笑顔いっぱいの学校にしていきたいと思います。(6年 原笑夏)

新入児童を全校児童で温かく迎える対面式



児童主体の活動

集会開き みんな仲よく



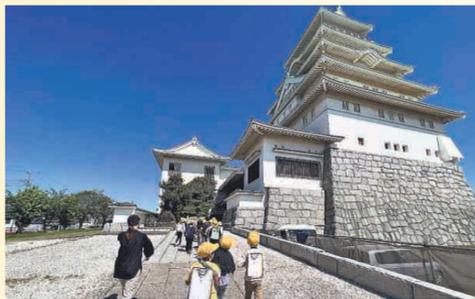
私たちは、4月に新入生を迎える「対面式」を開きました。初めて出会い、仲を深める集会なので、「みんなが仲良くなるにはどんなことができるかな」と話し合いました。その結果、1年生は安心し、ほかの学年も楽しく過ごせました。

石下小学校では、3年生以上の学級委員が集まった代表委員会と5、6年生の集会委員会を中心となり、児童集会を開催しています。

代表的な児童集会を紹介します。一つ目はいじめのないみんなが笑顔になるための集会です。いじめをなくすスローガンや目標を考えて行動につなげています。二つ目は「マナーアップ集会」です。みんなが気持ちよく生活するための「石下小よ子の約束」を作り上げています。

児童集会をみんなで考えて取り組み、学校をよりよくしていきたいと思っています。(6年 飯村脩右)

私たちのまち



学校隣にある地域交流センターでの総合的な学習＝常総市新石下(しんいしげ)

総合的学習で地域学ぶ



総合的な学習の時間で、創立150周年を機会に学校のことを学ぶことになりました。毎日通っているいろいろなことを知っているつもりでも、いがいと知らないことが多くて、楽しく学習できました。

特に「石下じまん」という学習では、自分たちの住む地域について調べることになりました。学校の隣にあるお城の形をした地域交流センターや昨年オープンした「道の駅常総」など、地域にはじまることができるものがたくさんありました。また、昔の石下小学校の写真や、校歌などからも学校を中心とした地域の歴史を学ぶことができました。自分たちの住む地域のことなので、実際に行き見たり聞いたりしながら調べることができました。

地域のことをもっと知りたくなったので、もっとたくさん「石下じまん」を作ろうと思います。(4年 山中理子)

次回は6月5日 つくば市立谷田部南小学校です

日ごろの新聞活用に問題はありませんか? 記事や写真は著作物です。

著作権法で保護されています。
ご使用には事前申請が必要です。

新聞紙面をコピーまたはスキャンして
職場での回覧や配布、メール送信

新聞紙面を写真撮影して
インターネットに転載

新聞記事や写真を営業資料やチラシ、
パンフレットなどに使用



新聞の著作権について

学校の授業など教育目的の利用について

ご使用の場合は事前申請をお願いします(原則有料)。 お問い合わせ 茨城新聞社編集局 ☎029-239-3020

新聞著作権協議会
https://www.ccn.jp/

日本新聞協会
https://www.pressnet.or.jp/

NIE 教育に新聞を
「学校における新聞の二次利用」
https://nie.jp/teacher/copyright/